



提供年月日	平成30年1月25日
担当部署	環境経済部 廃棄物処理施設建設室

新クリーンセンター 3月16日運用開始

(広報くさつ(2月1日)特集号で紹介予定)

【事業概要】

現在のクリーンセンターは、昭和52年から稼働していますが、40年が経過し老朽化が進んできたことから、平成27年度から3カ年の計画で新クリーンセンターの建設工事を進めてきました。

これまで、工事はほぼ予定通り進み、12月末時点での工事進捗率は97%を超え、今後は、施設の性能を確認したうえで、3月16日から新クリーンセンターの本格運用を開始します。

【特記事項】

1.新クリーンセンター概要

①ごみ焼却施設

- ・焼却能力 : 127 t/日 (63.5 t × 24 h × 2 炉)
- ・焼却方式 : ストーカ方式
(「火格子」と呼ばれる特殊な金属ブロックを組み合わせた床の上で、移動させながら燃やす仕組み)
- ・発電機出力 : 3,100 kW

②リサイクル施設

- ・処理対象物 : 粗大・破碎ごみ、ペットボトル、びん、陶器・ガラス (プラスチックは隣接する既存施設で継続処理)

③管理啓発棟

- ・(1階) 管理事務所 (2階・3階) 啓発施設、貸館 (研修室、多目的室)

2.新クリーンセンターの特徴

- ①ごみを焼却した際の熱を利用して発電を行い、センター内の全施設の電気を賄います。さらに、余剰分として年間で、約1,500万kwh(約4,000世帯分)の電気を電力会社に売電します。
- ②搬入したごみの処理工程を見学することができます。映像やタブレット端末を活用した仕掛けがあり、安全に楽しみながらコースを巡回することができます。
- ③管理啓発棟の2階・3階は、「資源循環型社会の構築」、「低炭素社会への転換」、「環境学習社会づくり」の推進をテーマとした啓発施設【くさつエコスタイルプラザ】を開設します。啓発展示や講座等の実施を検討しています。
- ④これまで、一般持ち込みごみの受入れを、平日(祝日、年末年始除く)としていましたが、新クリーンセンターでは、平日、土曜日、祝日(年末年始除く)とし、より便利になります。

3.新クリーンセンター竣工式典・一般見学会

3月17日(土) 竣工式典 : 10時から
一般見学会 : 14時から (2月5日から受付開始)

(参考)

- ▶ 工事場所(新クリーンセンター所在地) : 馬場町1200番地25
- ▶ 工事請負業者 : 川崎重工業(株) 関西支社
- ▶ 工事請負金額 : 10,795,680,000円
- ▶ 工事期間 : 平成27年3月26日から平成30年3月15日まで

